

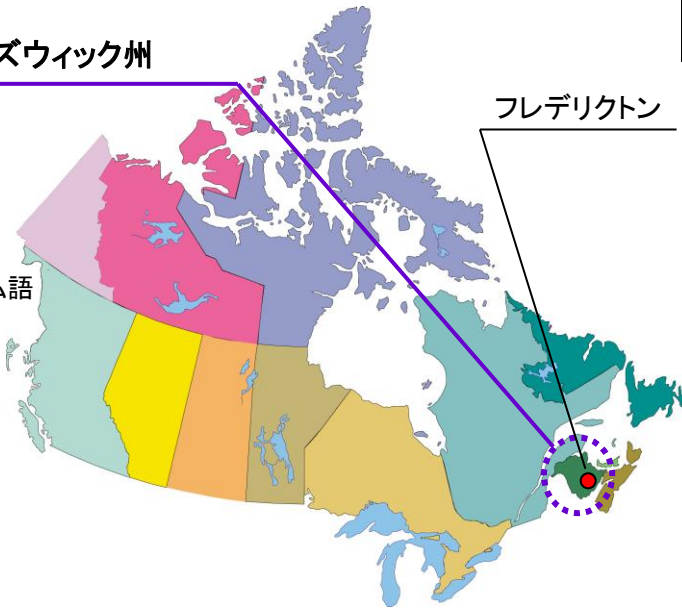
ニューブランズウィック州情勢

令和8年10月現在
在モンリオール総領事館

ニューブランズウィック州

面積: 約7万3千km²
(カナダ全土の約0.7%)
人口: 約88万人
(2026年)
州都: フレデリクトン
州の公用語: 英語と仏語

カナダ



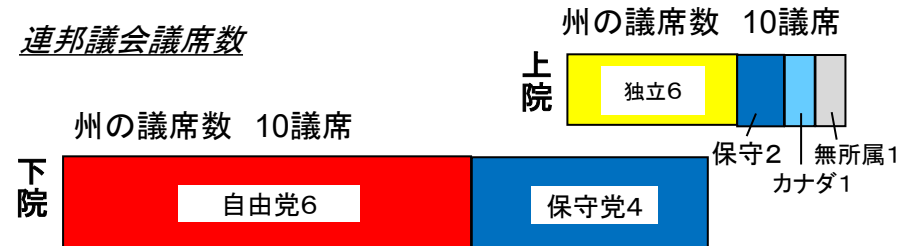
ニューブランズウィック州政治情勢

副総督: ルイズ・アンボー 第33代副総督(2025年1月就任)
州首相: スーザン・ホルト 第35代首相(自由党)(2024年11月就任)

州議会議席数(全49議席)



連邦議会議席数



日・ニューブランズウィック州関係

1 在留邦人・日系人

日系人数 440人(2021年国勢調査) ※日本に起源有りと回答した人数

2 対日貿易(2025年)

対日輸出額 56百万加ドル(カニ、ロブスター、泥炭等)(9位)

対日輸入額 39百万加ドル(重機、タイヤ等)(17位)

3 最近の要人往来

2016年 10月 ギャラン首相

4 地方交流・姉妹都市提携

なし。

5 日加公館

日本: なし(在モンリオール総領事館管轄)

カナダ: なし

ニューブランズウィック州経済情勢

経済指標

名目GDP: 483億加ドル(2024年)(カナダ全体の1.5%)

実質GDP成長率: 2.7%(2024年)(カナダ全体: 2.0%)

失業率: 7.1%(2025年)(カナダ全体: 6.8%)

日系企業数: 8社(2025年10月時点)

主要産業

IT産業: サイバーセキュリティ、金融

サービス産業: 英仏語が公用語であるバイリンガル州の強みを
生かしたビジネスサービスを提供

農林水産: ロブスター、ズワイガニ、ジャガイモ、木材等

石油: カナダ最大の石油精製所がセントジョンに所在。

石油が州の輸出入の半分を占める。

原子力: オンタリオ州を除きカナダ国内唯一の原子力発電所が
稼働中